

国際ロータリー第2770地区

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA MID-TOWN

Weekly Report



世界に希望を生み出そう

◆ 会長 菊地 貴光

例会日 火曜日 12:30 ~ 13:30 理事会 11:30 ~
 事務局 〒343-0036 越谷市三野宮 557 番地 1
 TEL 048-971-5320 FAX 048-971-5370
 創立 1990年5月22日 ◆ 会報作成 クラブ管理部門

◆ 幹事 大野 弘

次週インフォメーション

- 19日(火) 台北百城扶輪社 歓迎例会
- 26日(火) 休会
- 27日(水) 越谷北 RC・浪江 RC 合同例会
*詳細後日

*予定が変更になることがあります
予めご了承下さい

第 1552 回 例会 会報

- ・例会月日 2024年3月12日(火) ・点鐘時間 13:30 ~
- ・例会場 越谷市中央市民会館 5階 第1会議室
- ・司会者 山下ヨシ子 出席会場委員長 ・発行年月日 2024年3月25日

【 会長挨拶 】

菊地 貴光 会長

みなさん、こんにちは。
台北百城扶輪社の皆さんの来訪がいよいよ今度の日曜日となりました。みなさんよろしくお願ひいたします。



さて昨日は、東日本大震災から13年という日でした。日頃から皆さんはどのように災害に対して意識をしているのでしょうか。東日本大震災のあと読んだ本で印象的だったものを2冊ご紹介いたします。

1冊は、河田恵昭関西大学教授の「津波災害—減災社会を築く」という本です。津波に対していかに人は鈍感であったか、ということをもとに2011年3月11日の大津波、ではなく2010年2月27日にチリで発生したM8.8の地震による津波警報で、東北沿岸部の人達が避難行動を全く取ろうとしなかったことに対する警告をするために書かれた本です。私はこの本を東日本大震災のあとに読みましたが、最初は東日本大震災のことを書いた本、と思って手に取りましたがそうではありませんでした。もし、この本を多くの方が東日本大震災よりも前に手に取っていたら、片田敏孝教授の努力による釜石以外でも、多くの方が助かったのではないかと、思います。

もう1冊は、畑村洋太郎東京大学名誉教授の「危険学」という本です。日常生活にはさまざまな「危険」が存在しています。私はこれをリスクと呼んでいますが、程度の低いリスクは頻繁に発生します。程度の高い、つまり被害が大きく生じるという意味ですが、この発生リスクは低いもののいざというときには甚大な被害が発生します。しかしのどもと過ぎると熱さを忘れるように、人はどんなことでも「3日で飽きる、3ヶ月冷める、3年で忘れる、30年で途絶える、60年で地域が忘れる、300年で歴史に埋もれる、1200年経つと起こったことを誰も知らない」と書いてありました。

先日市議会の議場でもコロナ問題を取り上げる中で、まさに3年で忘れる、という話もしましたが、人から人へと語り続けていかなければいけないと思っています。付け加えるならば。出来事の名前で伝えるべきかと思ひます。よく数字で「3.11」といいますが、時間が立つとこうなります。

「よく3.11と年寄り言っているけれども、何の話だったけ？」

ですので、必ず「東日本大震災」と出来事の名前で、伝えていく必要があるかと思ひます。

【 幹事報告 】

大野 弘 幹事

- *地区より 2024年地区クラブリーダーシップラーニングセミナー 出席者名簿提出の願ひと登録料1人4,500円振込の願ひが来ています。
- *越谷北 RC、越谷東 RC 例会予定表が届きましたので例会場に掲示します。



【 委員会報告 】

坪井 明 副会長

2月26日 夜間例会(懇親会)の会計報告を本日皆様に配付いたしました。

【 スマイル報告 】

山下ヨシ子出席会場委員長

- *日曜日から台北百城クラブの皆様が訪日します。宜しくお願ひいたします・・・菊地 貴光 会長
- *本日もよろしく・・・山下 良雄 会員
- *今日も宜しくお願ひします・・・仲 文成 会員
- *今日は寒いですね・・・山崎 晶弘 会員
- *今日も宜しくお願ひします・・・大野 弘 会員
- *宜しくお願ひします・・・山下ヨシ子会員

スマイル金額 7,000円

会員数	出席免除	出席数	欠席数	MU	出席率
11名	1名	7名	3名	0名	73%